

オリンピックを盛り上げるために

Team B

背景



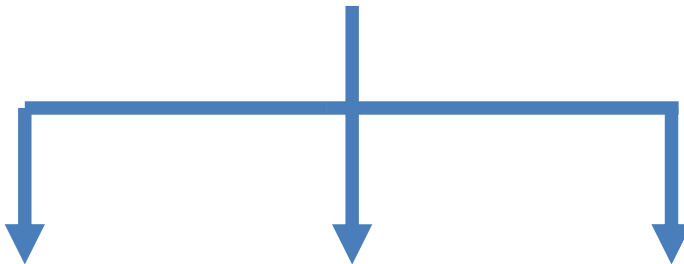
2020年東京オリンピック開催による人の集中と渋滞. 一日,最大約92万人が移動



渋滞緩和に向けての交通分散化が必要.



既存の公共交通機関に加え新たなルート開拓(ツアーバス, レンタサイクル, etc.).



ツアーバス



レンタサイクル

etc...

バスを用いる目的

バス使用者

電車の混雑を避けることができる

電車より楽で便利

まだ有名でない観光地を巡れる

バス運営
者

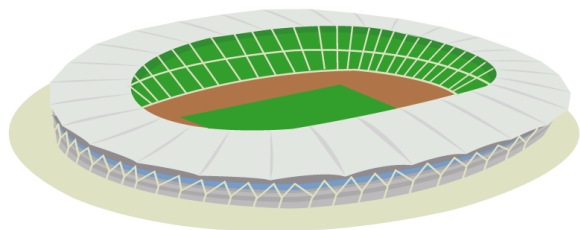
新たな魅力の発信につながる

主な対象

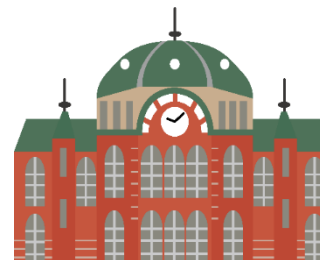
外国人客 遠方客

直通バス

各会場



ホテル



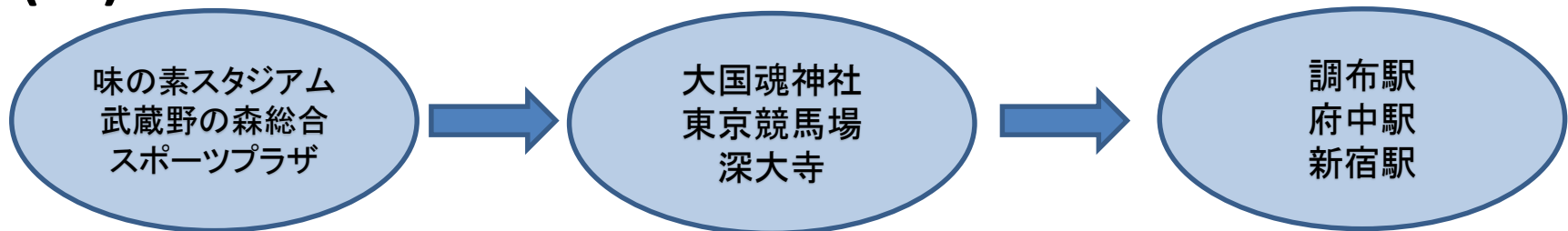
新宿駅・東京駅・
品川駅など

駅

観光バス



(ex)





Yamanashi
金井市

Mitaka
三鷹市

Suginami
杉並区

Shinjuku
新宿区

Chofu Airport
調布飛行場

Shibuya
渋谷区

Yamanashi
山梨市

Chofu
調布市

Komae
狹江市

Setagaya
世田谷区

Shirayama
品川

バスをサービスとして提供することによる効果

1. 混雑緩和

2. 観光客にとっての利便性向上

3. 観光促進

①外国人観光客が日本文化に触れることができる。

②地域が活性化する。



レンタルサイクル



システム

借用制度

身分証明書

- パスポート、クレジット
- 免許証、マイナンバー



料金

- 基本無料
+
デポジット(預け金)



返却制度

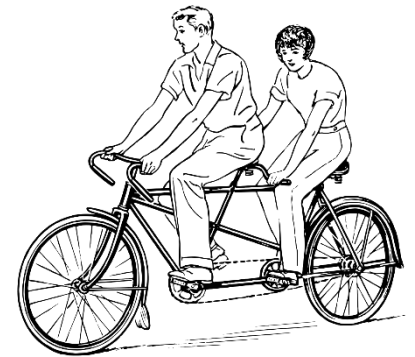
指定されたポートにて返却

新しいレンタサイクル

既存のレンタサイクル



- ナビ
- 電動自転車
- 車種(複数人数等)



メリットとデメリット

メリット

- ・オリンピック後活用可
- ・観光できる
- etc...

VS

デメリット

- ・返却場所の制限
- ・事故の増大
- etc...

課題の解決(1)

返却場所の制限



不法投棄の恐れ



- 1: 回収システムをつくる
- 2: パスポートから特定する

etc...



課題の解決(2)

事故の増大



- 1: 自転車専用レーンを整備する
- 2: 標識を設置する



etc...



仕様書

具体的な料金

・デポジット(預り金)

普通自転車	500~800円
電動アシスト自転車	2000~3000円

設置するポート数

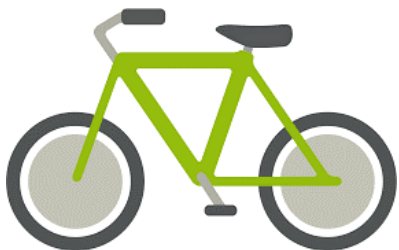
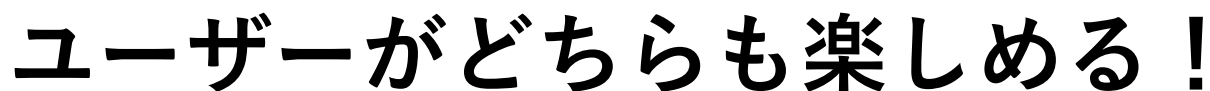
選手村から8km圏内各28会場+αに設置

まとめ



交通緩和→快適にオリンピックを楽しめる！





ご清聴ありがとうございました！

